

## 佐貫小学校区の地域住民の方への説明会での質疑

期日：令和6年7月23日（火） 場所：佐貫小学校図書室

出席者 高橋市長 岡根教育長 中山教育部長 細谷学校教育課長 大畑主幹  
菰田指導主事 苅込指導主事

保護者：30名

### 高橋市長の挨拶

学校再配置につきましては、教育委員会として子供たちの将来を希望あふれるものとするため、一定規模の集団の中で活動することを通して、子供たちに生きる力を育む教育環境を整備したいという考えをもとに進めてまいりました。私自身も市長として同じ考えでございましたので、これまで天羽小学校、大佐和中学校、そして、天羽中学校の統合を進めてまいりました。

しかし、その中で様々なご意見をいただき、何よりも子供たちの安全安心をもとにその事業を進めていかなければならないと、そのようにも考えております。

この後、学校再配置について担当よりご説明をさせていただきますけれども、地域の皆様のご意見や要望等を十分お聞きしながら進めてまいりたいと考えておりますので、ご理解賜れば幸いです。

### 富津市教育委員会岡根教育長の挨拶

教育委員会では、児童生徒の減少が著しく、同世代の交流が少ない学校が見られていることから、平成30年に学校再配置計画を策定し、小学校では複式学級の解消、中学校では学年2クラスを維持している規模を作っていくということで、令和2年の4月に金谷小学校、竹岡小学校、天神山小学校を湊小学校と再配置をして、天羽小学校としました。また、中学校では佐貫中学校、天羽東中学校を、それぞれ大貫中学校と天羽中学校と再配置して、大佐和中学校と天羽中学校としました。

児童数が極めて少なくなっていく学級の中での意見交換や、仲間との活動の中での意思決定などを通して、社会性の形成などを育む成長を促すための教育環境を改善することが極めて大切であると考えて、再配置をするものでございます。第一に、保護者の皆様のご意見をいただき、概ね賛成を得て、進めてきたいと考えております。今回、佐貫小学校の保護者の皆様とは、役員会を含めて数回の説明会を実施し、参加できなかった方からも、ご意見をいただきながら進めてまいりました。本日、地域の皆さんに再配置に対するご理解を得るためにこの説明会を開催しております。

### 意見・質問・回答 等

※回答(A)については説明会当日のものに、その後確認した内容を加えてあります。

Q1：（佐貫小学校を残したい）

**少人数の学校のよさもあるのではないのでしょうか。佐貫小学校は学年に関わらず仲がよいので、小学校を残す方向でお願いしたいと思っております。**

A1： 少人数の学校のよさもあると思っております。しかしながら、児童数が極めて少なくなっていく中で、意見交換や、仲間との活動の中での意思決定などを通して、社会性の形成などを育む成長を促す上でも、必要と思われる教育環境を改善することが極めて大切であると捉えて、再配置をするものです。

Q2：（再配置計画に関連して）

**以前は「統廃合」という言葉でしたが、「再配置」に変わったのはなぜでしょうか。**

A2： 新たな学校を作ろうということから、再配置という名称で統一してきました。

Q3：（跡地利用について）

**学校再配置後の跡地利用についてどのようになるのでしょうか。**

A3： 市役所内の企画政策部の資産経営課が所管し、検討を進めますが、活用方針等については、教育委員会にお問合せいただいても構いません。

(スクールバスについて)

**Q4-1 : スクールバスの安全の配慮についてどのように考えているのでしょうか。**

A4-1 : 乗車時、降車時の人員のチェック等しています。学校再配置前には親子でのスクールバスの試乗会を行い、ご意見を伺いたいと思います。

**Q4-2 : 運転手のアルコールチェック等、運転前の確認はどのように行っているのでしょうか。**

A4-2 : 契約に基づき、毎日、出発前に運転手同士でアルコールチェックを含めた体調等の確認を行っています。運転手が体調不良時などは、別途代務者が交代します。

月に1回程度、スクールバスに市教育委員会の職員が同乗し、安全面について確認いたします。また、年度初めには、学校の協力も得て、スクールバスに職員が同乗し、安全運行と子供たちの降車場所の確認等を行います。

**Q4-3 : 説明会に、バス会社の人は参加できないのでしょうか。**

A4-3 : 次回の地域住民説明会に、スクールバスの委託業者も参加します。

**Q4-4 : スクールバスに乗るのは小学生だけでしょうか。小中学生が一緒に乗るのでしょうか。**

A4-4 : 便によっては、小学生だけの場合や、小中学生が一緒にバスに乗る場合も考えられます。

**Q5:** (大貫小学校について)

**大貫小学校周辺の道路等の安全対策について教えてほしいです。**

A5: 地域や保護者から報告のあった危険箇所の情報を元に、通学路安全点検を実施し、対策を講じております。当該箇所については、市役所の関係部局と安全確保について、検討していきます。

**Q6 :** (大佐和中学校について)

**大佐和中学校の体育館はいつ建設されたのでしょうか。また、現在建設している体育館の完成はいつでしょうか。**

A6 : 体育館は平成2年2月に完成しました。また、新しい体育館は令和7年度中の完成を目指しています。

**Q7 :** (人口流出について)

**何年か前に中学校がなくなったことがすごく影響していると思います。小学校もなくなってしまったら、ますます地域社会の衰退が進み、人口減少が加速すると思います。人口流出を止める政策をどのように考えていますか。**

A7 : 学校の有無に関わらず、人口減少があり、学校再配置という苦しい決断をしてきたというのが現状です。

佐貫地区は湊地区と同じで、浅間山に一番近い地区です。都心に向かうバスストップがありますので、卒業後も地域から東京に若者が通うことができる、ということが地域に暮らせる大きな要因の一つになると思います。期待しております。この9月からは、高速バスでの通学に対する支援も行います。

佐貫地区は、市の中心であることを活かせるような施策を取りたいと思っております。

市の施策ではありませんが、警察署を佐貫地区に建てたこと、これもまたその一環と思っております。

道の駅に関しても、やはり大佐和地区、佐貫地区と湊地区の中間あたりを候補地とすることによって、賑わいを創出していきたい。市の現状での佐貫地区における賑わいの創出になると考えております。

**Q8:** (学童について) **佐貫の学童を残してほしいです。**

A8: 保護者の方からも要望がありましたので、念頭に、関係部局と対応したいと思います。

**Q9:** (大貫小学校について)

**大貫小学校の校舎の方が佐貫小学校より古いのではないのでしょうか。**

A9: 校舎の建設は、佐貫小学校が昭和46年度、大貫小学校が昭和41年度です。大貫小学校は、大規模改修工事を平成15年度に行いました。大貫小学校は平成24年度に、佐貫小学校は平成23年度に耐震工事を行いました。

**Q10:** (吉野小学校について)

**吉野小学校が再配置先の候補に上がらなかったのはなぜでしょうか。**

A10: 学区が大貫小学校の方が近いということがあります。

**Q11:** (再配置計画に関連して)

**佐貫小学校も含めて、市の小中学校再配置について、議員はどのように考えているのでしょうか、皆さん賛成なのでしょう。少人数で学ぶことの良さについて言及する議員はいなかったのでしょうか。**

A11: 再配置計画に関しては、議会の了承を得ています。しかしながら、計画を立てた段階では様々な意見があったことと思います。もちろん、反対の意見も少なからずあったかもしれません。私たち教育委員会が目指す方向が、このような理由で再配置を進めさせていただきたい、というような説明をしたところ、ご理解をいただけたと思っております。

(アンケートについて)

**Q12-1:** 令和5年3月に、区長会と佐貫小学校PTAで実施したアンケートの結果はないのでしょうか。

A12-1: 学校を「なくすことに賛成」という方は81件で13.1%。「残すことに賛成」という方が146件で23.7%。「今は残し再検討」が、390件で63.2%。というものを頂戴しております。

**Q12-2:** これから入学してくる人へ、アンケートは行わないのでしょうか。

A12-2: 在学している児童の保護者を第一に考え、令和6年度入学予定者と小学生、それぞれの保護者に、アンケートを実施しました。

**Q13:** (大佐和中学校について)

**大佐和中学校の決まりで、「他のクラスに入ってはいけない。」「下校時に家に帰る前に友達の家遊びに行ってもいけない。」というものがあります。友達を増やすための再配置だったと思いますが、この決まりの目的がわかりません。**

A13: 生徒指導や安全面からの決まりではないかと思われませんが、子供たちに対して決まりや約束事などの主旨がわかるように説明するよう、学校に指導してまいります。

**意見** スクールバスの運転手さんが水筒忘れてしまったら、わざわざ届けてくれたり、「部活頑張ってるね。」などと優しく声をかけてくれたりしました。我が子は大佐和中学校に行って、大貫小学校出身の子たちが受け入れてくれて、楽しく部活動取り組んでいて、大佐和中学校に通ってよかったと思っています。

**意見** 小さな子どもの心を育てる地域の小学校がなくなること、大人の皆さんが覚悟を持って、学校再配置に取り組んでいるとは思えません。もっと真剣に取り組むべきだと思います。